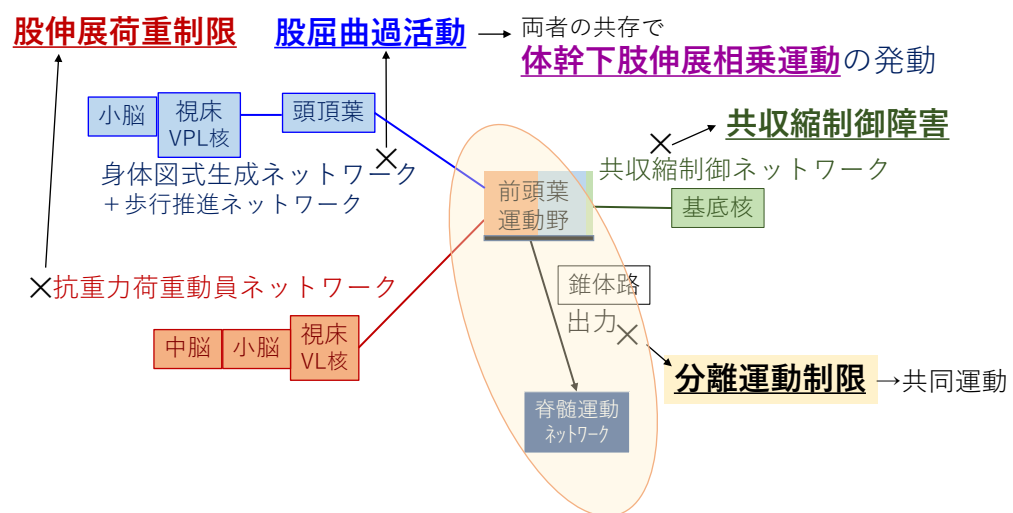
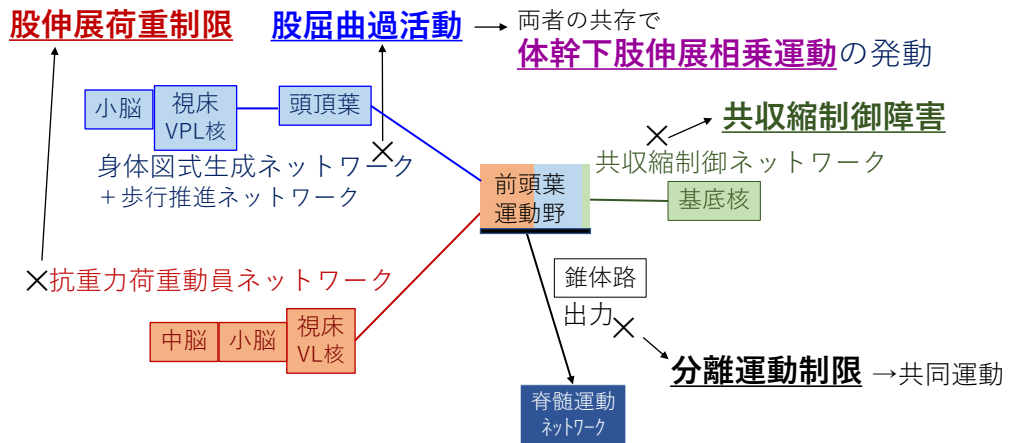
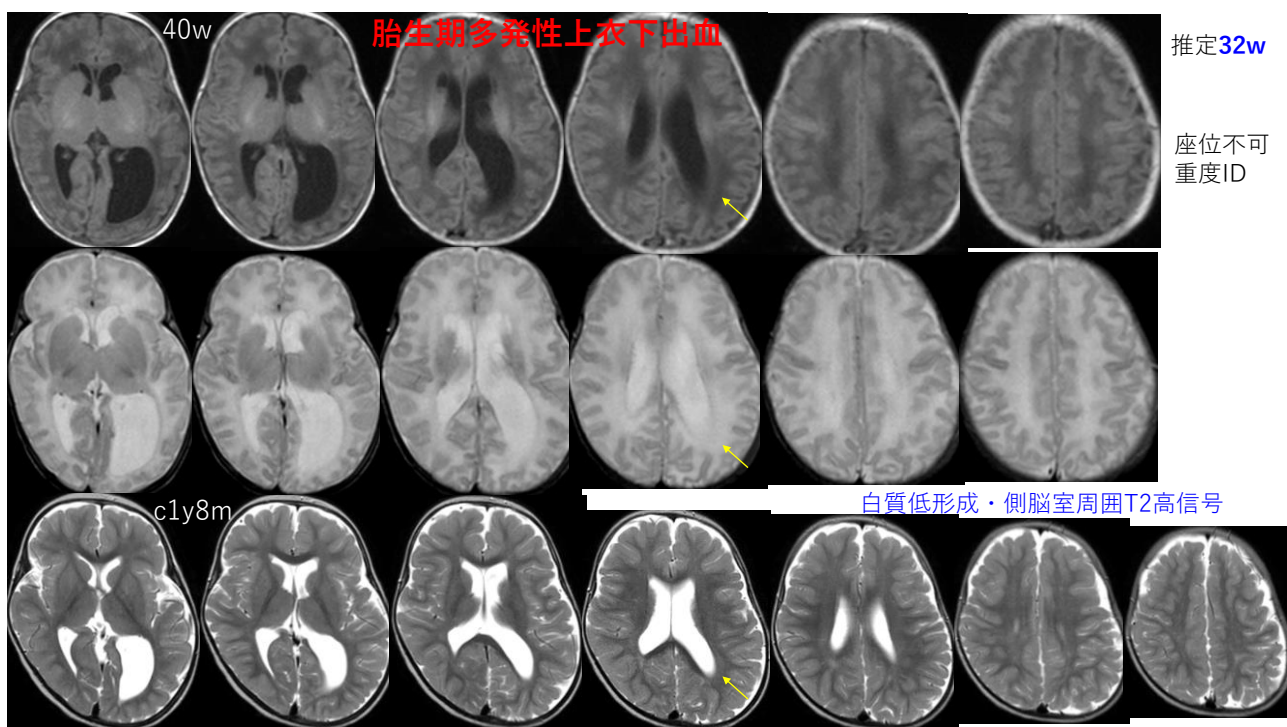
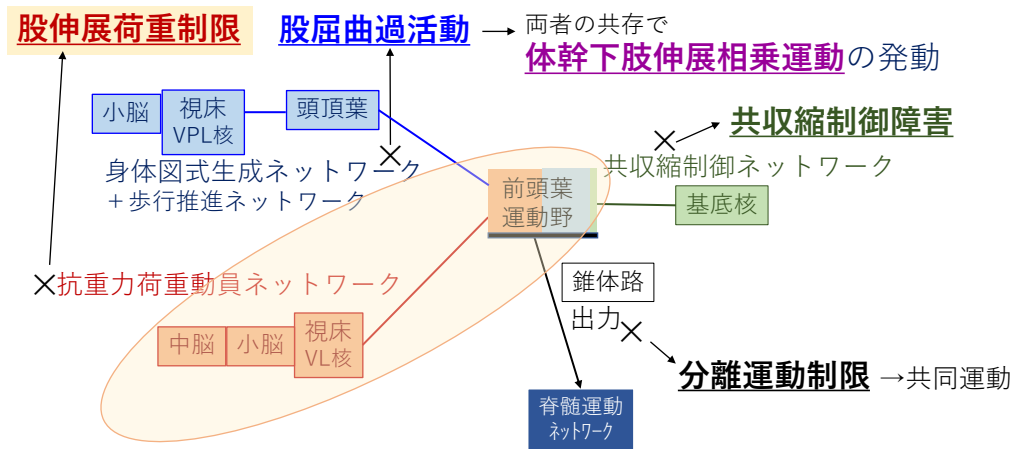


発達期脳性運動障害症候(横地)の見方の実際

横地健治





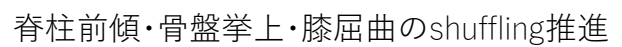
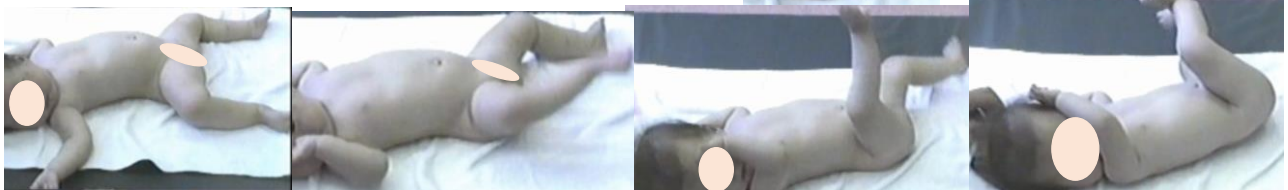


右膝が動く ・ 右膝伸筋 ・ 右股内転筋

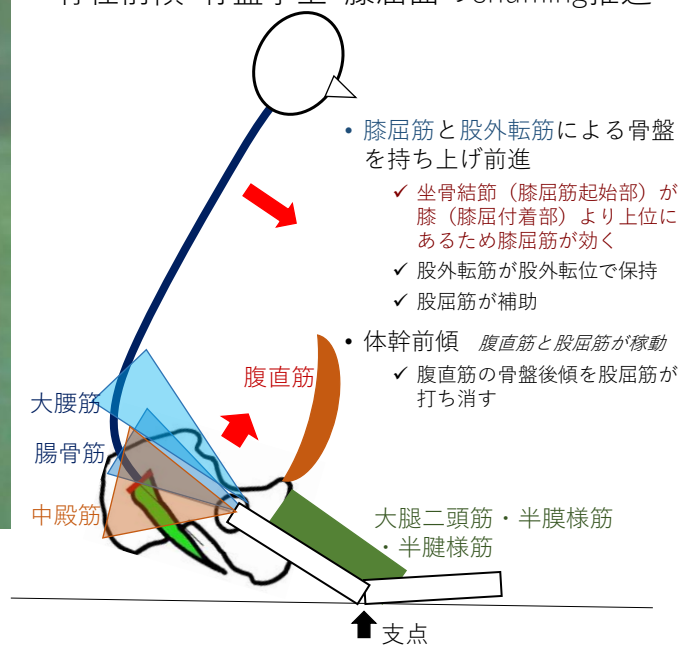




股屈筋・股内転筋・腹直筋
・体幹筋・膝伸筋 は効いている
たぶん膝屈筋も
股伸筋は効いていない



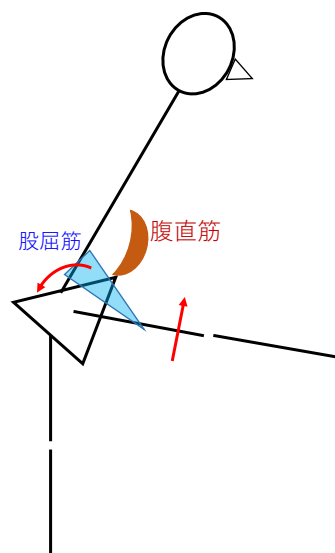
いざり
膝屈筋が主動筋





下肢投げ出し

- 股屈曲・体幹前屈・膝伸展
- 股屈筋の骨盤前傾を腹直筋が打ち消す
→足の持ち上げはさらに高まる



尻上げ立ち上がり

Prader-Willi症候群(始歩4y5m) 5y5m

1. 股屈曲位固定で膝伸展 股膝同時伸展起立を回避
2. 体幹伸展運動主導による体幹起立 →骨盤前出し



開脚・下肢投げ出し歩行 右が良くて、左が悪い



ガチョウ足行進
(Goose-Step、
ナチス式行進)
中国人民解放軍
儀仗隊



劣位肢(右)立脚時、優位遊脚肢(左)を前に投げ出し(股屈・膝伸展)、重心をすばやく前進させる。
→この加速度で股伸展を補佐し、足底屈筋を主推進力とする。

交差(酩酊)歩行



• 股伸筋は、初期接地(股最大屈曲位)で収縮し始める

• 立脚終期の股伸展角度が大きい程、股伸展は良い

← 股伸展荷重域

正常歩行

立脚肢

骨盤

遊脚肢

重心

開脚歩行

重心

交差歩行

重心

骨盤回旋切り替えの失敗

正常歩行

開脚歩行

交差歩行

骨盤回旋切り替えの失敗

正常歩行

開脚歩行

交差歩行

骨盤回旋切り替えの失敗

正常歩行

開脚歩行

交差歩行

骨盤回旋切り替えの失敗

正常歩行

開脚歩行

交差歩行

骨盤回旋切り替えの失敗

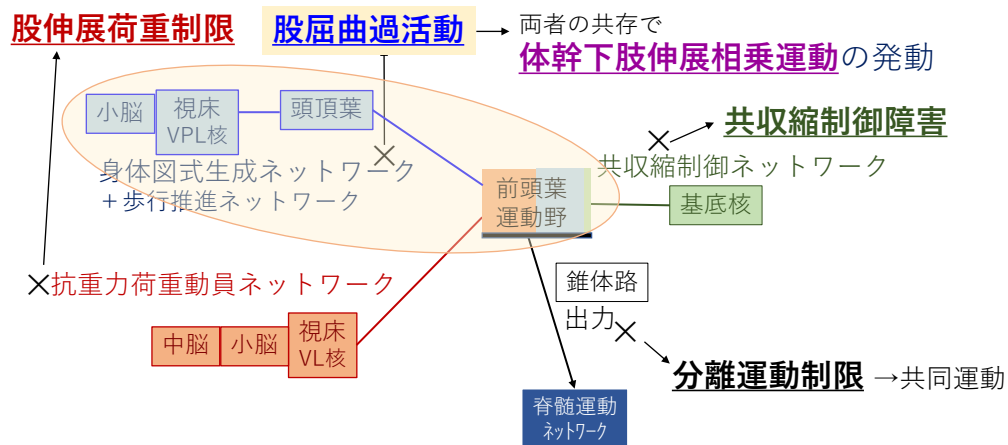
正常歩行

開脚歩行

交差歩行

開脚歩行が成り立つには

- 立脚肢側を前に遊離肢側を後方に体幹回旋の切り替えを要す
- 立脚肢の**股伸展外転外旋荷重**を要す
✓下肢投げ出し後の着地筋には負荷が大
遊離肢自重と大殿筋のelastic recoilも使う
- 遊離肢の股屈曲外旋を要す
* 大殿筋は伸展筋・外旋筋

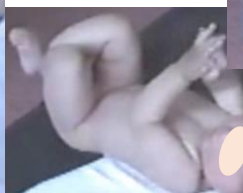




股屈曲外転外旋
右>左



- 股外転・膝屈曲
- 体幹前傾・円背
- 頸後屈



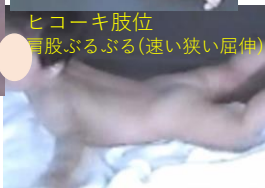
自重支え・骨盤前傾の破綻
→ 股内転内旋
手の速い打ち合わせ

股外転屈曲四つ這い位

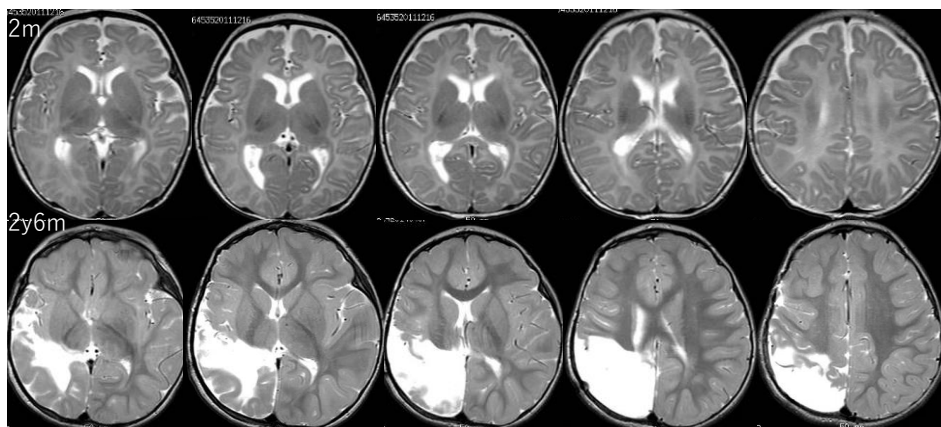


- 体幹伸展不十分
- 股屈曲
- 下肢速い蹴り

ヒコキ肢位
肩股ぶるぶる(速い狭い屈伸)



股屈曲過活動> 股伸展荷重制限 右>左



1m発症てんかん
皮質形成異常
3m、右後方離断術

股屈曲過活動> 股伸展荷重制限
左>右

右が良くて、
左が悪い

体幹前傾
股膝屈曲
股外転(軽度)
両手前置き



開脚

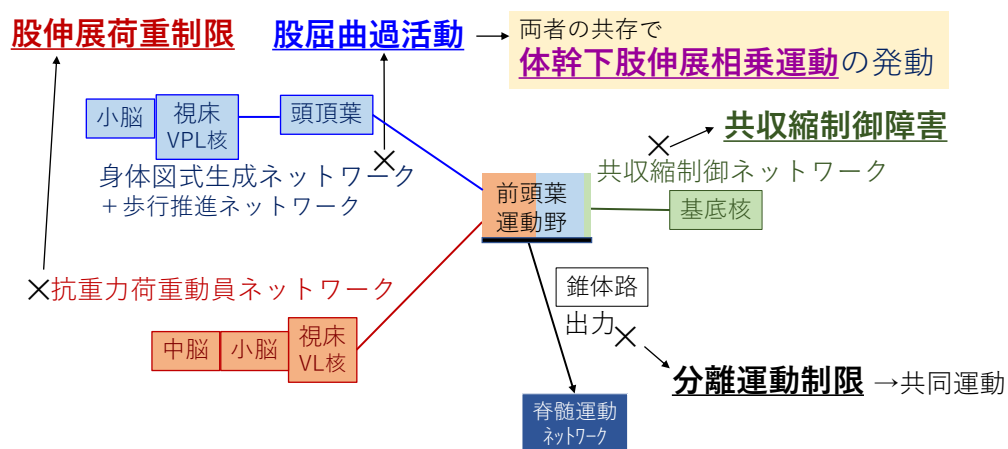


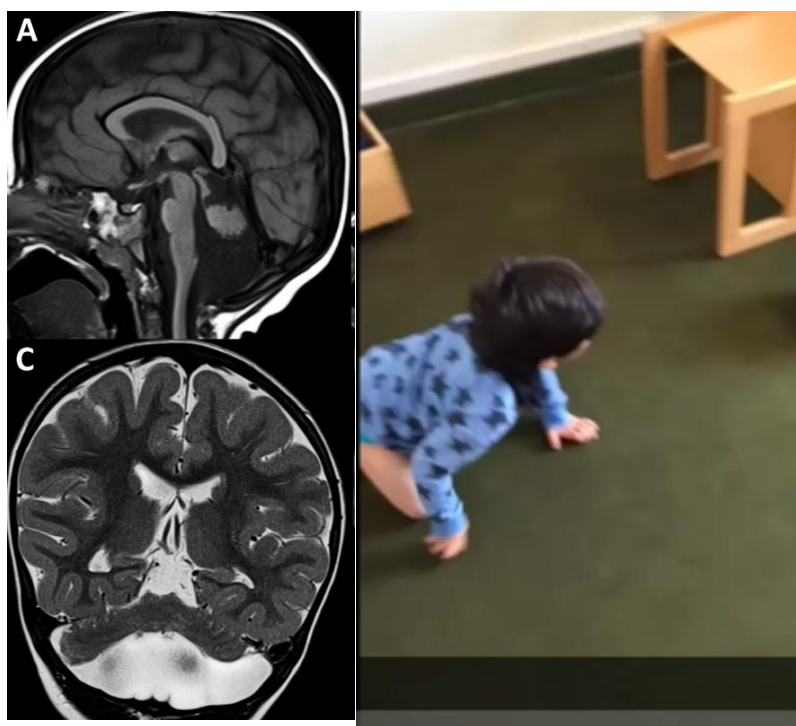
左立脚終期



右立脚終期







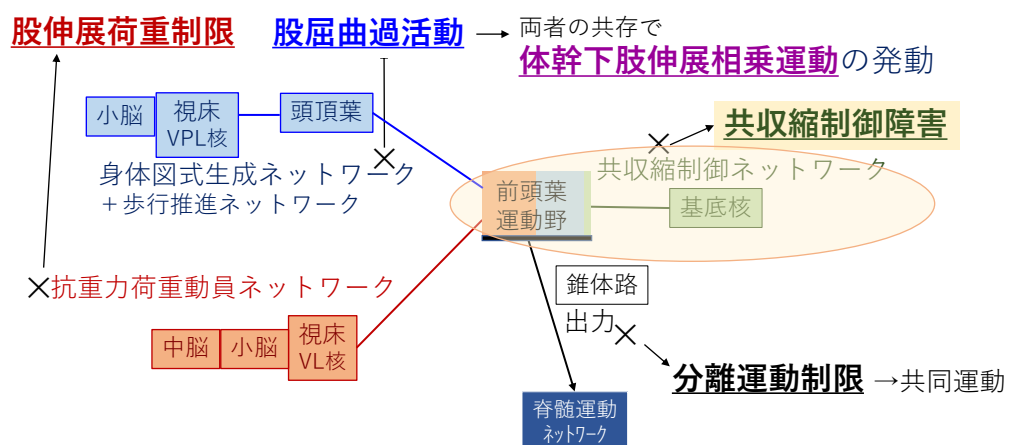
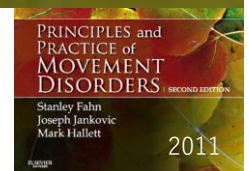
股伸展荷重制限
>股屈曲過活動
+体幹下肢伸展相乗運動

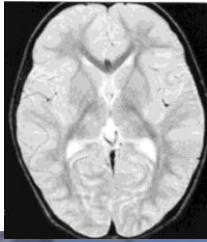
Wilker M, Christen HJ, Schuster S, Abicht A, Boltshauser E. **VLDLR**-associated Pontocerebellar Hypoplasia with Nonprogressive Congenital **Ataxia** and a Diagnostic Neuroimaging Pattern. *Neuropediatrics* 2019;50:404-405.



Rett syndrome

股伸展荷重制限=股屈曲過活動+体幹下肢伸展相乗運動





• 40w, 常位胎盤早期剥離, HIE・独歩 2y6m (回旋ハイハイ)・知能 正
 いわゆる脳性麻痺(HIE)アテトーゼ
股伸展荷重制限 + 股屈曲過活動 + 共収縮制御障害

- 固い動き
- 虚脱の共存
- 股屈曲優位
- 肩の引け優位

- 筋弛緩の遅延・運動開始の遅延
- 過大な共収縮
- 過大な連合運動
- 虚脱(突然の運動停止)

- 股屈伸筋の共収縮、股屈筋優位
- 体幹回旋で前進、骨盤前出し
- 肩周囲の共収縮・肩の引け優位

